

大 学 生 活 紹 介

視野が広がり多くの可能性を感じられます。

江田 伊吹 さん

東京芸術大学 彫刻科3年
2013年度 彫刻専科
東邦高校出身



1



2

東京芸大にはやりたいことに対しどうしたらいいか、何をしたらいいか、それに答えてくれる人と環境があります。大学は専門性をより高める時間がたくさんあり、それはただひたすらやりたいことに打ち込めるということでもありとても充実した日々を送っています。

そして自分の専門分野以外の方との交流の中で視野が広がり多くの可能性を感じることができます。時に、壁にぶつかることもあります。そういったときは自問自答をし、客観的に物事をみるように心がけています。



3

1. 思春期(テラコッタ)
2. harpy eagle right leg(鉄)
3. 勢いにまかせ真冬のNYに

とても刺激的で貴重な環境です。

木林 観奈 さん

愛知県立芸術大学 彫刻専攻3年
2013年度 彫刻日曜専科
飯野高校出身



1



2



3

1. 二年次の乾漆作品
2. 三年次前期作品
3. アトリエでの新入生歓迎会

大学では、日々多くの学びや出会いがあるので、ものの見方や思考が変化していることも少なくありません。自分が何をしたいのか、今どこに立っているのか、そんな客観的な目線を持っていることが大切だと感じます。

大学は広く自分のアンテナを伸ばし、多くの情報や刺激に触れることで、その中から自分自身が何をを選び、何を見つめていくかを考えていく場所だと感じています。

大学に入学してから、人や社会とのかかわりはとても大切なのだと感じるようになりました。特に私は日本全国から集まった他の学生達との出会いから強く刺激を受けています。さまざまな学生とかかわり同じ校舎の下で切磋琢磨して学び、制作することができる今の時間は、とても刺激的で貴重な環境だと感じています。